

2022年度入試
英語

● **学習指導要領の範囲の中で出題をします。** 検定教科書に載っていない単語には、基本的に語注をつけてあります。

● **対話文**の問題では、空所に適切な文を入れてもらいます。場面や流れをつかむことで解答できます（ここは得点源です！）。

● **長文問題**は2つ出題します。**1つは150語程度**のまとまった英文を読んでもらい、空所に入る語句や英文を、内容に即して選択する問題です。また、都立高校の共通問題における英作文と類似した形で英作文を書いてもらいます。

もう1つの長文問題は500語前後の英文です。文法的なことよりも、内容的なもの（文の主題や筆者の主張、挙げられているデータが読めているか）を問う、読解の設問が増えています。文中の代名詞が何を指すものか、文と文のつながり、段落と段落のつながりはどうなっているか、などを意識しながら読めるかどうかを問います。

● **図表、広告、webサイト、案内文などに書かれている情報を読み取る問題**も出題します。問題で問われていることは何かを先につかみ、必要な情報を探ることがポイントです。

● **語彙・表現**の問題は、学習指導要領の範囲を超えるものではありません。しかし、日常生活で想定される場面をもとに、出題をしますので、やや読む分量は多く感じるかもしれません。

「**単語を書く問題**」は、どの教科書にも載っているような単語です。最低限、教科書に載っている単語は書けるようにしておきましょう。

「**並べかえ問題(語順整序)**」「**英作文**」は対話などを読み、状況を判断した上で、適切な発話を考える問題となります。こちらも難易度は、検定教科書のターゲット文レベルです。ふだん学校で使っている教科書を何度も音読して、書けるように(使えるように)にしましょう。

【今年度の出題に関して】

正誤問題（間違った文を判断する）

同意文書き換え（ほぼ同じ意味になる表現を答える）

和文英訳

は、**出題せず、文脈の中で単語や表現を答える問題**を出題します。

英検の語彙問題、都立高校の英作文に類似した形式で、対策してください